



特集 P2 **町全体で商工業を元気に！ ～にぎわいのあるまちへ～**

猪名川町公式
ホームページ



TOPICS

- P 6 今だからこそ地域で高める 防災力
- P 8 ぶらりいながわ そばこころ
- P 9 令和7年4月採用町職員を募集 一緒に働こうぜ！
- P22 特派員報告 マナーを守ってペットと快適に暮らす
- P24 瞬トキメキ Ryan Oliver (ライアン オリバー) さん

町の人口

総人口	28,832人	(-33)
男	13,742人	(-13)
女	15,090人	(-20)
世帯数	12,478世帯	(-2)

※令和6年5月1日現在、()は前月比

お手伝い
します!

頼ってください 商工会



猪名川町商工会
すみの あつひろ
会長 住野 敦浩さん

商工会は、業種などは関係なく、地域の事業所が会員となり、お互いの事業や地域の発展のために活動する団体です。現在の会員数は、440件（令和6年3月末時点）で、創業者の増加に応じて、年々増えています。令和4年度の新規加入割合は、兵庫県内で猪名川町が1位となっています。

私は、事業をすべし、自らの仕事に集中し、進んでいくことはとても重要だと思いますが、同様に一人との繋がりを作っていくことも、とても大切だと思っています。そのため、会員事業所同士のビジネス交流会や会員広報誌(B-net)で会員自らが、実際に町内事業所を取材し、紹介するページを設けるなど、会員同士の交流には特に力を入れていきます。このような交流は、地域特有の傾向や商売のノウハウなどを知る機会となり、新たな繋がりが生まれ、事業展開や商売の幅を広げるきっかけになることが期待されます。

このように商工会は、皆様の事業のお役に立てるよう取り組んでいますので、気軽に相談ください。



「B-net」2カ月に1回の発行

商工会の主な事業

事業者の経営改善

資格を持つ経営指導員による金融・労務などの相談や指導

事業者の伴走支援

帳簿のつけ方や経営状況に応じた事業計画作成のお手伝い

地域社会の発展

桜まつりなど、元気なまちづくりのための地域振興事業

支援、つながり 事業のカタチ

町商工会をはじめ、町内の様々な事業の「カタチ」について、インタビューをしてみました!

特集

町全体で商工業を元気に! ～にぎわいのあるまちへ～



町内には、約640件の事業所があります（R3 経済センサスより）。その中には、「退職後、時間ができたから」、「猪名川町が好きだから盛りあげたい」などの思いで起業・創業された人もおられます。

今号では、商工業事業者や起業・創業をめざす人への支援などについて、町で活躍中の事業者の声とあわせて紹介します。

▶問合せ 産業労働課 (☎767-6253)

写真=日生中央駅前で開催されているモクヨウナイト (詳細P.4)

いながわ創業支援セミナー

創業支援セミナーとは

町が商工会と連携し、「創業しやすいまち」を目指して平成28年度からスタートした事業で、これまでに65人が受講しています。

起業・創業の動き

町内では、創業者数は増加傾向にあり、同セミナーを始めて以降毎年約10件、起業・創業をする人がいます。

セミナー内容

中小企業診断士である講師陣から、経営・販路開拓・労務など創業に必要な知識について全5回の講座により学べます。

秋コース実施予定!

毎年、受講希望者が多いため、今年度は春コースに加え、秋コースも実施予定。募集案内は、広報いながわなどに掲載します。

町が目指す商工業振興

昨今のデジタル社会への変化や新型コロナウイルス感染症による生活スタイルの変化など、様々な要因により、新たな「自分らしい働き方」を考える人が増えてきています。

町はこれを好機と捉え、商工業の活性化のため、町商工

会と連携し、町内事業者に対する総合的な支援や積極的な企業誘致などに取り組んでいます。

新名神高速道路の開通による効果も積極的に活かしながら、新たな時代への地域経済の活性化に向け、「自分らしい働き方を支援し、にぎわいのあるまちづくり」を進めています。

挑戦

経営を学びたい

いながわ創業支援セミナーを受講したのちに、創業された事業所

受講のきっかけは?

日米合わせて6つの大学・短大などで学生を指導してきました。出産を経て猪名川町で自宅教室を開講するにあたり、経営について、きちんと学びたいと思い創業支援セミナーを受講しました。

受講して良かったことは?

創業するために必要な心構えや目標の立て方などを分かりやすく、実践的に教えていただけ

たことです。

商工会の支援は?

小規模事業者持続化補助金を申請する際にサポートしてもらえたため、補助金を受けることができ、教室の新コースであるシニア対象の「ピアノde脳活」をスタートすることができました。

今後の展望は?

現在、対面やオンラインレッスン合わせて3～82歳までの

50人以上の生徒さんが在籍しています。将来的には、世代を越えて生徒さん同士が音楽を通じた交流ができる場を提供できればと思っています。



村上ヒロ子教室
村上 ゆかりさん
起業年月=平成30年4月

土地・建物の情報を

事業用物件情報登録制度

猪名川町への企業誘致をめざして！



なぜこの制度ができたの？

本町は、日生中央駅から大阪梅田駅まで約40分でアクセスが可能で、新名神高速道路川西ICが開通したことにより、物流において全国をカバーできる優れた交通利便性を有する地域となりました。このような好条件を背景に、近年本町への企業立地の関心は高まっています。

しかし、町には事業者が提案できる土地や建物の情報が少ないのが現状です。そのため、皆さんに未利用物件の情報を提供していただき、活用していきたいと思われ、制度を作りました。

どんな制度？

町内の未利用の土地や建物の情報を所有者から集め、町内進出を検討している事業者などに

提案するという、いわば「未利用物件と企業立地のマッチング」を町が進めていくものです。

対象になる物件は？

町内にある未利用の土地（農地を除く）や建物の用途が工場、倉庫、事務所、店舗などある物件



最大500万円補助！

オールドニュータウン商業施設等空き区画活用支援事業

駅前活性化に向けて！



この事業ってなに？

猪名川町の玄関口「日生ニュータウン」の賑わいを創出し、まちを活性化していくことを目的に今年の4月より開始しました。

この事業の反響は？

多くの方に関心を持っていただき、1か月で10件ほど問い合わせをいただいています。

対象になる人は？

日生ニュータウン内の空き区画に地域活性化に繋がる店舗などを開設する人や事業者です。

補助対象経費は？

店舗または地域コミュニティ施設などの新規開設に必要な内装工事費や賃借料などが対象になります。

補助金額は？

対象経費の2/3以内で、補助限度額は、1年目300万円、2年目100万円、3年目100万円です。※補助期間は3年



産業労働課 西角 秀一 主幹

「活気あるまちを皆さんと一緒にめざしたい！」と考えています。ぜひ、町内の事業所を訪れたり、関わっていただきたいと思います。

活気あるまちをめざして

（こ）まで町内の商工業や関係する方々、町の取り組みなどを紹介してきました。今後更に、活気あるまちの持続と発展のためには、特に、中小企業の経営基盤の強化に対するサポートが必要と考えています。

新名神高速道路の開通以降、本町への事業進出の相対は増加しています。企業誘致の強化により、本町への進出企業が増えれば、地域経済の振興へ大きな力となります。これを期待して、「事業用物件情報登録制度」を創設しましたので、「事業用物件が必要な事業者」と、「未利用物件を活用してほしい所有者」のマッチングを積極的に進めていきます。

町商工業を盛り上げることは、新たな起業の誘引や、より活気あるまちへの成長に繋がります。皆さんが、町内事業所で買い物や飲食をするだけでも、その力となります。

増える新しいカタチ

店舗をもたない起業

趣味や得意なことなどを活かして小規模から始めるマイクロビジネス

起業のきっかけは？

前の職場で、ポスターなどのデザインをしていました。世の中に出た時に自分がどう評価されるのか興味が湧き、挑戦しました。

なぜ店舗をもたなかった？

子どもが産まれてすぐに起業したので、初期費用を抑える事ができ、家族ファースト

で仕事と子育ての両立をすることができると思ったからです。実際に子どもが幼い時に一緒に過ごすことができ、良かったです。

商工会の支援は？

商工会に教えてもらった補助金を活用し、後回しにしてしまっていた自社のホームページを作成することができました。

今後の展望は？

スキマ時間がある人に対して、オンラインでの仕事の方法を伝えていき、町内事業者がもっと増えたら嬉しいと思います。



モリモトデザインオフィス

もりもと ひろみ 森本 洋至さん 起業年月=平成28年1月~

次の代へ

受け継ぎつなぐ

親族や従業員、または第三者の中から後継者を選び、事業を継続・発展させる

受け継ぐきっかけは？

自分の目標として、30歳までに受け継ぎたいと思っていましたが、簡単には認めてもらえませんでした。ここ2・3年で、現場を離れ、販売や業務管理などを行う事務方にまわることになりました。販売実績をあげ、会社全体をみながら仕事することで認められ、今年の秋に29歳で3代目に就任します。

不安なことは？

よく聞かれますが、不安なことはなくとても楽しいです。継承するにあたって手続きが多いですが、商工会に助けてもらっているので、前へ進めています。

今後の展望は？

私が代表になると同時に、個人事業主から法人化を行い車検などを自社でできるようにし、指定工

場を取ることで、業務改善を図れたらと思います。車離れの時代の変化や従業員の確保など課題はありますが、スタッフやお客様を大切にしながら頑張ります。



大原モータース

おおはら ゆういち 大原 勇一さん(3代目) 初代起業年月=昭和38年1月~

ヒト集まる

駅前を活気ある場に

居酒屋がない日生中央駅前にキッチンカーなどを集め「モクヨウナイト」として飲食を提供している

モクヨウナイトのはじまりは？

「猪名川町の玄関口が静かなのはもったいない、盛り上げたい！」と思い、昨年の4月より、日生中央駅前人の広場で始めました。当初のターゲットは、仕事終わりのサラリーマンでした。しかし予想外に、「子どもを安心して遊ばすことができる」とファミリー層や「塾の前

前に小腹を満たすために」と学生も足を運んでくれてます。

現状と今後の展望は？

情報発信を頑張り、「モクヨウナイト」を知ってもらえたらと思います。まだ、町内事業所の出店が少ないですが、町内の人が事業所を知るきっかけにもなると考えているので、もっと町内の事業所とも一緒になって盛り上げたいで

す。また、ステージなども設けているので、バンドやダンスなどの発表の場として、地域の皆さんにもどんどん活用してほしいです。



ふあみぐりあ

おぞき まの 尾崎 麻矢さん(2代目) 初代起業年月=平成元年~

みんなの写真を紹介!

#SNS発信中!

@gy.tomo221



#犬のいる暮らし

@roudbaix_no_byte



#猪名川渓谷ライン

猪名川町公式 SNS をフォローしているアカウントで、「#猪名川町を知ってもらおう大作戦」のタグ付けのある投稿の中から、素敵な写真を紹介します!

町公式 SNS はコチラ!
最新情報発信中!



Instagram @inagawa_official



Facebook @town.inagawa



第23回 猪名川町展 作品募集

▲昨年度の各部門町長賞作品

10月11～14日に開催する「町展」の出展作品を募集。

- 募集作品=絵画、立体工芸、書、写真
- 対 高校生以上の人
- ¥ 一般=1,800円 高校生=500円
- 他 1部門につき1点、自作未発表の作品に限る
- 申 6月1日～9月25日までに出品事前申込書に必要事項を記入し、郵送または持参で文化体育館(☎766-7400) ※詳細は町ホームページ



大野山CLEANDAY!

そらじ de お店屋さんごっこ & パパママのための chilltime

枯れ葉やゴミを袋いっぱい集めて、「お店屋さんごっこ(駄菓子、ゲーム、ワークショップなど)」で使えるお買い物券と交換♪

子どもたちが、「お店屋さんごっこ」で遊んでいるあいだにパパママは、のんびりコーヒーやおしゃべりタイム!



- 日 6月9日(日) 9:45～15:00
- 所 大野アルプスランド
- 対 3歳以上の人
- 定 先着60人程度
- ¥ 1人500円(おにぎりなどの昼食代込み)
- 他 持ち物=汚れてもよい服、軍手、水筒、タオル
- 申 5月29日～電子申請で広報戦略室

(☎766-8707)



日 とき 所 ところ 内 内容 対 対象 定 定員 ¥ 料金 他 その他 申 申込 問 問合せ



これから出水期(6月15日～9月30日)を迎えます。梅雨前線や台風などに伴う豪雨により河川のはん濫や土砂災害発生の危険性が高まります。自然災害は、いつ起こるか分かりません。自らを守る「自助」と合わせて、地域において互いに助け合う「共助」は必要不可欠です。町では、地域で備える災害対策への支援をしています。▶問合せ 生活安全課(☎766-8703)

今だからこそ
地域で高める
防災力

土のうで防災

台風や豪雨、洪水などの時に、家屋の浸水を予防・軽減するための対策として、「土のう」の設置が効果的です。町では、各自治会や自主防災会で備蓄する土のうの作成に対し、費用の一部を助成します。

※災害時に町役場より土のうの支給は原則行いません

申 申請書(町ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、生活安全課へ提出



いのちを守る防災対策

- 防災バッグや3日以上以上の食料および飲料の確保
- 避難場所・避難経路・避難方法を確認し、「マイ避難カード」を作成
- 町からの災害情報のチェック
いなぼうネット



inagawa@bousai.net

自主防災会の活動を支援

◆防災資機材の購入費用を補助

各自主防災会などが実施する地域での「共助」の取り組みを促進するため、防災活動に要する防災資機材購入費用の一部を補助します。

内 防災資機材購入に要する費用の2分の1に相当する額(補助上限額150,000円)

◆避難訓練の一部を支援

各自主防災組織で行う「避難行動要支援者の避難訓練」に対し、費用の一部を助成しています。各地域での積極的な訓練の実施をお願いします。

いずれも 申 生活安全課に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、同課へ提出

ペット防災

災害時でのペット防災対策は、飼い主の自己責任(自助)が基本です。大切な家族を守るために適切なしつけや健康管理、備蓄などについては、各自でご対応をお願いします。

※22ページ特派員報告も参考に



広報いながわ 2024(R6).6